



ECHO

Sep. 2015

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

NO.521

<http://www.lc331-a.jp>



ライオンズクエストのワークショップ (WS) で行われた賞賛のゲーム

ガバナーズローガン

ウィ・サーブ・日々・是・獅子道

特 第1回 キャビネット会議
集 リジョン特集 <1R・4R>

新連載企画

「明日のライオン像を語る」②





第1回 キャビネット会議

地区PR・ライオンズ情報委員長

L 森 一 男

「一丸となってやって行く」(安部地区ガバナー)

第1回キャビネット会議が、7月24日京王プラザホテル札幌で、97人が出席して開かれました。安部キャビネットが、一堂に会しての初会合で、ガバナースローガン「ウィ・サーブ・日々・是・獅子道」を、噛みしめる、一致団結を誓い合いました。

キャビネット事務局長L河原博之の司会で始まり、キャビネット副幹事L渡邊一弘が出席者の紹介。元国際理事L杉本忠夫が「東京の動きでは、ライオンズ連絡事務所とライオン誌の事務所が一緒になり、八重洲口に事務所を構えます。1年間、いろいろな問題を抱えると思います。安部尚明地区ガバナーの協力者であつて欲しい」と、挨拶しました。

続いて、安部地区ガバナーが「34年ぶりに日本から国際会長が、誕生しました。日本は一つであり、一丸となって進みましょう。我々も一丸となってやって行きましょう」と、力強く旅立ちの挨拶をしました。

報告、審議事項も全会一致で了承されました。最後に地区コーディネーター、各地区委員長から活動方針の説明がありました。GLT地区コーディネーターL月居吉彦が「前年は研修会、セミナーが多いとの声がありましたので少なくとも55歳未満を対象とした青年アカデミーを開催したい」、今期から初登場した家族・女性チーム(FWT)地区コーディネーターL竹村聖子が「女性会員の意見を聞くため、道内で女性フォーラムを開きたいです」と、語りました。

地区ライオンズクエスト委員長L川合則夫は「主催するワークショップ(W.S)の参加教諭を集めるために、5月の連休明けから、市教委、学校長会などを回りました。

WSは7月10日の締め切りで9人(定員30人)しか申し込みがありませんでした。3月末には、小・中学校の1年間の日程が決まります。ライオンズクラブの動きは遅い。私は、改善するため、来年夏のWSを目指して、来年2、3月には動きます」と積極的な発言をして、注目されました。

地区薬物乱用防止委員長のL高橋久美子が「薬物教室を開きたいが、開催校が見つからないクラブもあります。もう一歩踏み込んで取り組んでください





い。資格を習得しても眠っているのではもったいない」と、ペーパー資格者にカツを入れました。

地区環境保全委員長のL酒井富雄は「大通公園東2丁目の花壇の植え替えて市公園課と話して来ました。20万円掛かります。ライオンズクラブのアピールには、なると思いません」と述べ、地区情報・IT委員長のL本多和司が「クラブの90%が、HPを持っています。この2年間で更新していないクラブもありますので、新しいニュースに切り替えてください」と、要請しました。

百周年記念地区特別事業委員長L荒井喜和が「世界奉仕の一環でもありますが、ガバナール方針の事業資金獲得のため、9月28日にチャリティーゴルフをやりませう」と、報告しました。

続いて、懇親会に移り、久しぶりで再会するメンバーもいて、談笑の輪が広がりました。

2つの委員会を開催

キャビネット会議の前に地区PR・IT委員会とYCE委員会が開かれました。PR・IT委員会では、新しい連載企画「明日のライオン像を語る」の説明と「エコー誌」の広告掲載のお願いをしました。

2つの団体とリンク

地区PR・ライオンズ情報委員長のL森一男、副委員長のL吉田英則、地区情報・IT委員長のL本多和司の3人が、8月3日北海道盲導犬協会と北海道赤十字血液センターを訪れ、それぞれのHPにライオンズクラブのHPをリンクしてくれるようにお願いしました。盲導犬協会の大徳吉則事務部長が、快く承諾してくれました。血液センターは、前年からリンクしてくれています。

HPを見る人が多い2団体とのつながりが出来、ライオンズクラブの

アピールも出来るようになると思います。

初のコーディネーター合同会議

331複合のGMT（グローバル会員増強チーム）とFWT（家族及び女性会員チーム）のコーディネーターの第1回合同会議が、8月18日、小樽・331-C地区のキャビネットで開かれました。A地区からは、安江眞地区GMTコーディネーター、竹村聖子・渡部映里子地区FWT正副コーディネーターの3人が出席しました。

井ノ浦義明・GMTMDコーディネーターの司会で始まり、ABC各地区の現状と本年度の取り組みについて話し合いました。佐々木忠康ガバナール協議会議長が「寄り合い世帯でなく委員会としてきちんと発信して頂きたい」と挨拶。L安江は「安部地区ガバナールはサポート会員を増やしたい戦略で、A地区全体で取り組みます。女性だけの支部会員も増やしたい」と現況を報告。L竹村は「女性経営者の集まりで支部化したい」と強調しました。

「女性の中には、家庭に閉じこもってつまらないと思っている人もいます。貴重な社会資源をボランティア活動に活用する必要があります」との意見も述べられ、GMTとFWTが力を合わせ、会員増に取り組み事で意見が一致しました。





14ライオンズクラブ

ガバナー公式訪問を終えて

札幌あさひライオンズクラブ

1R2Z ゾーンチェアパーソン L 榊田 薫

会員の皆様のご協力に感謝

平成27年の6月に「今年の1R1 ジョンガバナー公式訪問の担当は、札幌あさひライオンズクラブさんです。」という連絡を受け、身が引き締まる思いを持ち、クラブ全員で準備に取り掛かりました。1R、2R、3Rの各担当クラブと打ち合わせを行いながら、実行委員会を立ち上げ、過去の例を見ながら試行錯誤し、キャビネット役員の方々、諸先輩の助言を頂きながら準備を致しました。が時間の経つのは早いもので、あっという間に当日を迎える事になりました。

平成27年7月27日の当日は約220名のライオンに出席していただいて安部地区ガバナーをお迎えすることが出来ました。安部地区ガバナーをはじめ出席していただいた方々に実りのある会合とするために、当日は役員会議の会議室のチェックや式典のリハーサルなどを行い、万全を期して望みましたが終了するまでは気を緩めることは出来ませんでした。

式典が始まり、安部ガバナーを御紹介し、各クラブとの記念品交換を終え、懇親会に移り、ガバナーが各テーブルを回り親しく声を掛け、最後に大きな輪を作ったの「また会う日まで」の斉唱が終わり、全てが無

事に終了し、安部地区ガバナーをはじめ多くの方々から労いのお言葉を頂いて、初めて安堵致しました。これも偏にキャビネット役員の皆様、1R1Zのゾーンチェアパーソンの塩原L、1R内のクラブ会長様はじめ会員の皆様の御協力があったからこそと感謝いたします。誠にありがとうございました。





15ライオンズクラブ

地区ガバナー 安部尚明 公式訪問

札幌パイオニアライオンズクラブ

会長 L坂地 俊信

式典は厳粛に、懇親会は和やかに

去る7月28日、18時より札幌パークホテルにおきまして331-A地区安部尚明ガバナー公式訪問が開催されました。会場には第2R第1Z・第2Z 15クラブのメンバーが一堂に集結し、安部尚明ガバナーをはじめとして第一・第二副地区ガバナー、元地区ガバナー地区名誉顧問、地区役員の皆様の臨席を賜り、盛大に執り行われました。

満場の拍手の中、安部尚明ガバナーが入場し、開会宣言・ゴングに続いて、国歌・ライオンズクラブの歌斉唱と、厳粛なムードの中で式典がスタートいたしました。地区ガバナー並びに地区役員の紹介の後、出席クラブの紹介がなされて会場にローアが響き、歓迎の挨拶、地区ガバナーの紹介と粛々と進行してまいりました。

地区ガバナー運営方針発表に登壇した安部尚明ガバナーは、ガバナースローガン「ウィ・サーブ・日々・是・獅子道」を力強く発表され、常に情熱をもって、工夫と努力を怠らず、知恵を出し合い未来に向かって社会奉仕に邁進するようにと、静かな口調の中に決意を込めて語られました。

その後、式典は各クラブ会長との記念品交換、幹事報告とすすみ、閉会宣言とゴングをもって終了いたしました。

式典に続く懇親会では、和やかな雰囲気の中で、第一副地区ガバナーL柏崎昭朗ライオンからご挨拶を頂戴し、元地区ガバナー地区名誉顧問春野守夫ライオンのウィ・サーブで会食が始まり、各クラブとの意見交換や記念撮影などで親交を深めつつ大変貴重な時間を過ごすことができました。第二副地区ガバナー能澤正明ライオンのご発声でライオンズ・ローアが高らかに響き渡り、閉会の辞を持ってお開きとなりました。

ご参加いただきました、地区ガバナーを始め、ご来賓の皆様、各クラブ会長、会員メンバーの皆様、事務局員を含む関係者各位に心より感謝申し上げます。





9ライオンズクラブ

ガバナー公式訪問

札幌はなますライオンズクラブ

PR情報委員長 L水野 眞佐夫

「また会う日まで」を大合唱

今期地区ガバナー安部尚明Lをお迎えして、第3R第1Z・第2Zの9クラブ合同での地区ガバナー公式訪問が、7月29日(水)午後6時より札幌パークホテルにおいて盛大に開催されました。

地区ガバナー安部尚明Lをはじめ、前地区ガバナー三澤聖一L、第1副地区ガバナー柏崎昭朗L、第2副地区ガバナー能澤正明L、第3R選出の元地区ガバナー竹内武司L、庵原宏章Lほか地区役員合計19名と9クラブからの参加者183名、総計202名のライオンが出席されました。

第3R第1Zゾーン・チェアパーソン佐藤修Lからの地区役員・参加クラブの紹介、実行委員長山崎晴生Lの歓迎の挨拶、第3R第2Zゾーン・チェアパーソン松村芳明Lの地区ガバナー安部尚明Lの略歴・お人柄などの紹介の後、地区ガバナー安部尚明Lにご登壇いただいて、5本柱から成る基本方針について力強くご紹介いただきました。続いて、地区ガバナーと9クラブ会長の記念品交換が壇上で執り行われ、地区ガバナーから感謝のお言葉が一人ずつに贈られ、固い握手が交わされました。予定時間通りに第1部が終了、第2部の懇親会は午後7時から第2副地区ガバナー

柏崎昭朗Lの百周年記念事業アクティビティについての紹介に続いて、ウィ・サーブで杯をあげ開宴となりました。

懇談会半ばに地区ガバナー安部尚明L、キャビネット幹事佐藤昌洋L、キャビネット会計松下馨Lが揃って、24の円卓を順次に回りながら親交をより深められました。41年間の長きにわたりライオンズ活動に真摯に誠実に取り組んでこられた地区ガバナーの姿が映し出されたように思えました。

宴の終盤は出席者全員で大きな輪を作り「また会う日まで」の大合唱に続いて、第2副地区ガバナー能澤正明Lのご発声でのライオンズローア、そして、閉会の言葉を地区YCE・ゾーン委員石黒義久Lから頂いて無事に終宴を迎えました。地区ガバナー安部尚明Lをはじめとし地区役員の皆さまは3日連続の公式訪問行事の遂行、大変お疲れ様でございました。今期一年間、ご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



「また会う日まで」大合唱。



ガバナーと各会長の記念品交換。



12ライオンズクラブ

地区ガバナー公式訪問報告

由仁ライオンズクラブ

PR委員長 L勝呂 三月

暑さ厳しき中、総勢170名ものライオンが集う

8月6日、第4Rの第1Z・第2Z合同による地区ガバナーL安部尚明公式訪問が、由仁町文化交流館（ふれーる）にて行われました。はじめと蒸し暑い天候の中、空知地方最南端の町に、岩見沢（5クラブ）・美唄・三笠・月形・夕張・長沼・南幌・由仁の合計12クラブ、総勢170名のライオンが集いました。

公式訪問に先立つ事前会議では、安部ガバナーより、今期のガバナーズローガン『ウィ・サーブ・日々・是・獅子道』及び4つの基本方針に関する説明がなされ、また、GMT・GLT各地区コーディネーターによる会員増強・組織強化に関する講演がありました。

17時からの公式訪問は、満場の拍手で迎えられてのL安部尚明ガバナー入場、当番クラブである由仁L C会長L高瀬弘による開会宣言・開会ゴングで幕を開けました。

地区役員・各クラブの紹介がなされた後、会長L高瀬弘による歓迎のことば、2ZゾーンチエアパーソンL高橋宗瑛によるガバナー紹介を受けて、ガバナーより今期のスローガン・方針に基づくご挨拶を頂きました。続いて、安部ガバナーと各クラブ会長がバナー・記念品交換を行い、笑顔で写真撮影に収まりました。

最後にキャビネット幹事L佐藤昌洋より幹事報告を受け、公式訪問は盛会裏に終了しました。

続いて行われた懇親会では、第1副地区ガバナーL柏崎昭朗・第2副地区ガバナーL能澤正明よりご挨拶を頂いた後、地区名誉顧問L鍵谷光三ご発声によるウィ・サーブで開宴、由仁名産品の抽選会も行われ、和やかな内に行われました。最後に全員で「また会う日まで」を熱唱、地区名誉顧問L渡辺修によるライオンズ・ローアにより閉宴となりました。

暑さ厳しき中、遠方よりお越しいただいたライオン諸氏に心より感謝申し上げます。





15ライオンズクラブ

地区ガバナー公式訪問

滝川グリーンライオンズクラブ

PR委員長 L上田 千香子

多彩なプログラムの下、有意義な時間を過ごす

8月7日、今年も暑さの厳しい日に第5リジョンのガバナー公式訪問がホテル三浦華園で行われました。

今回も前田康吉滝川市長を表敬訪問する事から始まりました。市長は当クラブ会員でもあるのでガバナーとの会話も弾み、あつという間に時間となりました。その後は車で移動して、江部乙の北辰の森にて桜の記念植樹。ここは滝川出身の画家、岩橋永遠氏が愛した桜並木を復活させる活動を行っている所です。記念に植樹した木が岩橋氏の名前の如く「永遠」にこの森に息づいて、ライオンズ活動も地域に根付いたものとなります様にと思いをこめて植樹をして頂きました。

そして17時よりいよいよ公式訪問が始まりました。司会はライオン歴30年目となるベテランの当クラブL山本良明幹事なので、スムーズな進行です。当クラブのL矢口吉春会長の地区ガバナー歓迎のことばに続き、L出村ゾーンチェアパーソンにより安部ガバナー紹介がなされ、続いて地区ガバナーのご挨拶では、会場に響き渡る声でガバナースローガンやシンボルマークのお話を頂き、安部ガバナーの熱い思いを感じる事が出来ました。

つつがなく公式訪問は終了し、その後はお待ちかねの懇親会です。L柏崎第一副地区ガバナーよりご挨拶を頂き、L安江GMT地区コーディネーターのウィ・サーブで和やかに会食がスタートです。クラブメンバーや他クラブの会員とも会話も弾み、山本ライオン主宰のそば塾生による手打ち蕎麦も振る舞われ有意義な時間を過ごすことが出来たように思います。そして輪になり恒例の「また会う日まで」の斉唱し、L能澤第二副地区ガバナーによるライオンズ・ローアで三人のゾーンチェアパーソンも一緒に壇上に上がり声をそろえてのローアとなり、無事懇親会も閉会となりました。安部地区ガバナーをはじめ遠路よりご出席いただいたキャビネット役員の皆様、リジョン内の各クラブの皆様、本当に有難うございました。ホストクラブとして無事終了出来た事は、ひとえに皆様のご協力の賜物だと感謝申し上げます。報告と致します。





8ライオンズクラブ

ガバナー公式訪問報告

恵庭ライオンズクラブ PR委員長 L上坂 孝夫 PR副委員長 L内山 亘理

8月8日、千歳市内のホテルグラ
ンテラス千歳において、第6R第1
Z第2Zの8クラブ合同L安部尚明
地区ガバナーの公式訪問が恵庭ライ
オンズクラブのホストにより盛大に
執り行われたことをご報告致しま
す。

事前役員会議終了後、公式訪問式
典へと会場を移し、恵庭ライオンズ
クラブL佐々木実会長の開会宣言並
びにゴングと共に開始。L蔵口武美
第1Zゾーン・チェアパーソンから
地区ガバナー・地区役員を紹介を、L
水高博保第2Zゾーン・チェアパー
ソンから各クラブ会長並びに参加ク
ラブの紹介を受け、各クラブから声
高らかにライオンズ・ローアの一声
を頂きました。続いて地区ガバナー
歓迎のことばを開会宣言に引き続き
恵庭ライオンズクラブL佐々木実会
長が挨拶。冒頭に先の6月に開催さ
れた恵庭ライオンズクラブ認証50周
年記念式典に際して多くの会員の参
加を頂けたことへの御礼の一幕も。

L蔵口武美第1Zゾーンチェア・
パーソンよりライオンズ歴を含めた
丁寧な地区ガバナー紹介を受けた
後、L安部尚明地区ガバナーの挨拶
がありました。ガバナー・スローガン
である「ウィ・サーブ・日々・是・獅子
道」を提唱。そのスローガンに対する
想いと、会員維持・増強の推進(GMT
FWT)、事業資金獲得のための事
業、グローバルチームの構成育成(G
LT)、各事業委員会活動と推進とい
う、ガバナーの基本方針に対する意気
込みを力強い言葉で、ご挨拶頂きまし
た。

式典後に続く懇親会の場では、恵
庭ライオンズクラブL中泉澄男前会
長の開会の辞で開始。百周年記念地
区コーディネーターを務めるL柏崎
昭朗第一副地区ガバナーの挨拶に続
き、地区名誉顧問のL宮脇寛海元地
区ガバナーからウィ・サーブのご発
声で懇親会がスタート。L安部尚明
地区ガバナーから各テーブルに対し
て丁寧な挨拶回りが行われ、終始笑
顔の絶えない懇親のひと時を過ごし
ました。会場の皆が1年間の活動を
誓い、参加者全員で手を繋ぎ大きな
輪になって「また会う日まで」を斉
唱。最後にL能澤正明第二副地区ガ
バナーによる渾身のライオンズ・
ローアで、素晴らしい公式訪問式典
並びに懇親会を締めくくられまし
た。

以上で第6R第1Z第2Z8クラ
ブ合同L安部尚明地区ガバナー公式
訪問の報告とさせて頂きます。

素晴らしい式典と懇親会に感動



「明日のライオン像を語る」②

司会 森 一男 地区PR・ライオンズ情報委員長



新連載企画「明日のライオン像を語る」二回目は、GMT地区コーディネーター
L安江 眞とGLT地区コーディネーター L月居 吉彦のお二方に登場して頂き
ました。サポート会員(賛助会員)の増、支部の創設、若手の育成、女性会員増、例会
のあり方などについて熱く語りました(文中 敬称略)。

L安江 眞 GMT地区コーディネーター

L月居 吉彦 GLT地区コーディネーター

会員増の目標は最低でも150人

サポート会員は月2000円

司会「安部尚明地区ガバナーは、
会員増に力点を置いておりますが、
年間の目標は、何人でしょうか」

安江「目標は150人です。国際
本部へ提出しています」

月居「賛助会員をサポート会員
として、新味を出しています」

安江「サポート会員の会費は年間
で、国際会費が5160円、複合地
区費が2640円、地区費が149
60円、ライオン誌が1344円で
合計24104円になります。月額
にして2000円と考えれば良い
です。安いですよ。友達も誘い易い

と思いますよ」

月居「クラブ全体が、サポート会員を
あまり理解していないです。正会員が
無理でも、サポート会員ならなってい
ける可能性が高いと思います。うちの
クラブは、月額3000円にしていま
す。年間で36000円。12000円
ほど浮くので、クラブの財政的メリッ
トもあります。ライオンズクラブの魅
力が分かったなら、サポート会員から
正会員にもなってくれる人も出てく
るでしょう。」

安江「サポート会員には、ライオンズ
クラブの情報誌であるエコ誌やライ
オン誌も届きます。ライオンズクラブ
の奉仕活動をよく理解し、地域社会の



【賛助(サポート)会員・支部会員会費】

項目	内 訳	月 額	年 間	小 計
国際会費	国際本部会費		\$43.00	
	(国際大会費含む)		(半期\$21.50)	
	(ライオン誌購読料含む)		≒	5,160円
複合地区	複合地区費	210円	2,520円	
	複合地区大会費	10円	120円	
	緊急援助資金	※免除	0円	2,640円
地 区	地区費	930円	11,160円	
	地区大会費	150円	1,800円	
	地区青少年育成費		1,000円	
	地区機関誌費		1,000円	
	福岡国際大会協力金	※免除	0円	
	国際関係協力金	※免除	0円	
	東京パナソニック協力金	※免除	0円	14,960円
ライオン誌	特別負担金	50円	600円	
	個人発送料(任意)	62円	744円	1,344円
			合 計	24,104円

支部づくりは楽かも

司会「支部づくりは、あまり知られ

優れた人物が好ましいです」
月居「退会者をサポート会員にするのは、間違いです。あくまでもゼロからスタートの人です。友人、知人、取引先、下請け業者の方々です。例会に定期的に出席する必要はありません。クラブの活動も出られる時に出れば良いのです。クラブでの投票権はありませんが、年次大会などの代議員にはなりません」

ていませませんが、どのような手法がありますか」

月居「支部会員の会費もサポート会員と同額です。5人以上で支部を結成出来ます。支部として独自の奉仕活動を展開しても良いです」

安江「安部地区ガバナーも支部化を切望しています。各クラブに周知徹底する必要があります」

月居「私が考える支部化の手法は、それぞれのクラブがアクティビティをやっていますね。少年野球大会とかサッカーとか柔道大会、剣道大会と

Tomorrow's The Lion



将来は女性ガバナーも

司会「女性会員も同じ事が言えますか」

安江「今期、安部地区ガバナーは家族・女性チーム(FWT)地区コーディネーターを誕生させました。女性会員増に力を入れてます。女性会員の割合は、外国では34%、日本では7%に過ぎません。昨年10月、国際協会でもFWTは承認されました。7月末に名古屋で女性フォーラムが開かれ、全国的にも意気が上がって来

かです。大会の指導者とか選手の父母などを5人以上集めて、支部を創設するのです。意外に簡単に出来ると思います。親クラブの例会に顔を出して、交流を深めます」

司会「支部はどんな活動をするのでしょうか」

月居「親クラブとは別な独自の活動で構いません。年1回でもOKです。クラブの内規に支部創設を掲げ、支部長や親クラブとの連絡員を置くことと定めると良いです。私どものクラブは、少年野球大会を主催していますので、監督、コーチに支部づくりを働き掛ける予定です」

安江「331-A地区内に女性だけのクラブをもう一つ作りたいですね」

司会「女性は何かに着ていく洋服でいろいろ気を使う。毎回、同じ衣装で行けません。千葉や埼玉の女性クラブは、ユニホームを作っています」

安江「女性を最初から、正会員になって貰うと、経済的負担がどうしても大きくなる。支部会員から、スタートするのが賢明です」

月居「A地区からも、女性ガバナーを誕生させる必要があります。本州では、かなりいますから。男性会員の理解もなくてはなりません。何年か後には、初の女性ガバナーを誕生させましょう」

司会「ゾーン・チェアパーソン(ZC)のあり方にもお考えがあるようですね」

安江「年度が始まる7月からの研修では遅過ぎます。どんな活動をしたら良いか考える時間があります」

月居「スタート前の3月には、ZCの研修会を開き、勉強をして貰う必要があります」

安江「ガバナーチームがきちんと申し合わせて、任期が始まる前の研修会も認める。3月には、ZCの推薦は終わっていますから」

司会「若手メンバーの育成も必要ですね」

月居「若手育成のため、55歳未満の青年アカデミーの創設を目指しています。若手リーダーの育成です。10月には、研修会を開きます」

安江「年齢が高くなると、活動力、発想力が落ちて来る。5年後、10年後を考えるとザッワーとしますよ。急に



5 Rのガバナー公式訪問の事前会議で GMTの事を話すL安江

リーダーが育つわけではないので、今から手を打つべきです。ベテランは一步引き下がって、若手を全面に押し出す事も考えた方が良いでしょう」

得をした例会

司会「例会のあり方についてお考えを聞かせてください」

安江「例会の食事付きは94%、なしは6%です。食事を摂ると、会話の場が出来ます。良き友と充実した人生を送れる。ライオンズの最大の魅力だと思えます。例会が、マンネリ化していかないかも、常に考える必要があります。メンバースピーチ、ゴルフ、クリスマス家族会、他クラブの例会訪問をして学ぶ事も大切です」

月居「日本で二人目の国際会長が誕生した事もあり、この際、ゼロベースにして例会のあり方を再検討して頂きたい」

司会「楽しい例会のほか、出席して得をしたと思う方法も考えるべきです。我がクラブの例会で、ゲストスピーチにマスコミの編集部長を招き、イスラム国の講演をして頂きました。メンバーが勉強になりました。赤レンガLCでは、メンバー

Tomorrow's The Lion

の市会議員が動き、市役所の局長クラスに講話をお願いしたそうです」

安江「家族会員も例会に出て貰えば、例会の様子が分かり、主人の活動ぶりを理解し、ライオンズクラブとの距離が短くなると思います。例会の質を高める事ですね」

月居「アメリカはきちんと例会を開かない。インターネット例会でペーパーレスです。日本とは、社会風土が違います。日本は顔を合わせ、ふれあいを大事にしますから」

司会「あるガバナーが言ったのですが、ライオンズクラブに入ると月2回、メンバーと会食出来る。兄弟だつて月2回も会えない。密度の濃い付き合いを大切にしたいです」



5 Rのガバナー公式訪問前の事前会議で話すGLTのL月居

月居「クラブにまとまりが出来る、アクティビティも盛り上がります。知恵を出して行きましょう」

安江「感動を呼ぶアクティビティが大切。10年後のクラブをデザインしましょう」

司会「今日はお忙しいところ、本当にありがとうございました」

L安江 眞略歴

- 1989年 札幌むいねLC入会
- 1992年 札幌創成LC
- チャーターメンバー
- 2007年 15周年会長
- 2009年 ゾーンチエアパーソン
- 2014年 GMT地区コーディネーター

L月居 吉彦 略歴

- 1984年 札幌リバティLC入会
- 1986年 札幌スノーLCにトランスファー。チャーターメンバー
- 2003年 3R1Z ZC
- 2009年 3R RC
- 2011年 札幌ユートピアLCと合併、札幌スノーピアLC初代会長
- 2013年 3311A地区GLTコーディネーター

国際会長感謝状、国際会長賞
など多数受賞
(有)シグナル代表取締役兼
編集長



MD331 夏季ユースキャンプおよび解散式

2015年7月30日 12:00~13:30 於 京王プラザホテル

地区青少年育成・YCE委員長

L古口 聡



331-A地区ガバナー
L安部 尚明 歓迎の挨拶

2015年YCE夏季ユースキャンプが、7月23日から30日まで北海道立青少年体験活動支援施設「ネイバル深川」で行なわれました。深川夏祭りでは、餅撒き、屋台広場、盆踊りの見学、書道教室、七宝焼き教室、著作体験教室など日本の文化を体験。旭山動物園、美瑛の丘、富良野チーズ工房の見学など盛りだくさんのプログラムを終わり解散式を迎えました。

331-A地区では、札幌西2名、岩見沢メープル、札幌赤レンガ、札幌コスミックシニア、札幌トラストの各クラブが来日生のホームステイ先として受け入れていただいております。解散式にも15名のYCE委員ならびにホストファミリーが参加しました。今回のユースキャンプには、北海道標茶高校教諭1名、生徒6名が来日生とともに1週間交流を深め、解散式には1名の教諭、4名の生徒、2名の標茶高校ホストファミリーが、札幌までお越しいただきました。



来日生代表謝辞
ノルウェー アン・クバルメさん

ウェー、フィンランド、ベルギー、イタリアから各1名台湾から2名の7カ国、8名が来日され、8月10日ころまで北海道の各地のホームステイ先で過ごされます。

解散式終了にあたり、来日生を代表しノルウェーのアン・クバルメさんから謝辞がありました。「北海道へ来て素晴らしい自然と日本の文化に触れることが出来てとても楽しかった。最初に箸と茶碗で、ご飯を食べることに大変びっくりしました。お祭りでの餅撒きは楽しい体験だった」と話しておりました。



解散式終了後、キャンプでの思い出を胸にそれぞれの地区のホームステイ先に向かう来日生



スイスからの来日生アンドレ・ドミニク君の習字と水墨画？

2015-2016年度331-A地区YCE委員会においてもすでに、冬季派遣生募集のご案内ならびに冬季派遣スポンサークラブ申込書、冬季派遣ユース願書(締め切り8月20日)が、各クラブに配布されております。多くの皆様からの応募お待ちしております。また、9月には冬季来日生の受け入れの募集も開始しますメンバーの皆さんのご協力を重ねてお願いします。

ライオンズクエストのワークショップ(W.S)

地区ライオンズクエスト委員長

川合 則夫

「あなたと居られて幸せだ」

「ライフスキル教育」プログラムのワークショップ(W.S)が7月30日、31日の二日間、フォローアップ・ワークショップ(FWS)が8月1日に、それぞれ札幌「かである2・7」で開かれました。WSには、小・中学校、保育園の先生17人、FWSには7人が参加。模擬授業などで、いかに教育したら、生徒・園児に「生きる力」を身に付ける事が出来るかを学びました。

専任講師は、東京・私立小学校の教諭、篠田康人さん。30日の冒頭、安部尚明地区ガバナーが挨拶した後、弁舌もさわやかで、説得力のある篠田さんが、話しを始めました。

「これは、魔法のプログラ



ムです。ライフスキルの風を皆様に送ります。風の送り手は、やる気、前向き、自分を大事にする人です。相手の話しにきちんと耳を傾け、肯定的に受け応える。相手も嬉しい

はずです。あなたと居られて幸せだ、との感情を抱きます。いいな、が生まれる法則です。それに、気づく事が大事です」

「今、子どもには、恥ずかしいと言う感覚がなくなっています。電車に乗っても、床に座る。家庭の団らんがなくなっているの、集団を作れない。友情がわかない。人間としてよりよく生きて行く力を身に付け、知識を蓄え、行動化する事が求められています」

篠田さんは、ライフスキル教育の大切さを訴えました。最初は緊張していた先生方も、なぜ今日、参加したか、名前などを紹介、心身をほぐすゲームをしている内に打ち解け、和気藹々のムードでWSは進みました。



二日目は、模擬授業が中心で5・6人のグループに分かれて、テーマごとにディスカッション。全員参加型の授業スタイルで、これでは落ちこぼれが出ないと思いましたが、終了直前には、賞賛のゲーム。紙の皿を背中に張り、その人の印象をマジックで書いていく。決して悪口は書かない。「自分はこのように思われていたのか」と、全員が納得。アンケートに記入、再会を誓って別れ



11月21日にライフスキル研究会の勉強会

ライオンズクエストのWSの受講者がメンバーの「北海道ライフスキル研究会」(会長・石山栄次上白石小教諭)の第1回の勉強会が、11月21日(土)札幌市立上白石小学校で開かれます。ライオンズクエストに関心のあるライオンズクラブのメンバーなら

ました。FWSでは、篠田さんが会社のリーダーとしての生き方として、「仲間を大事にする。諦めずに取り組む。話しをしっかりと聞く。分かるように話す工夫。挨拶を気持ちよくする必要があるです」と語り、ライオンズクラブのメンバーにも参考になる話でした。この日も模擬授業が行われました。会話の伝道師・篠田さんの魅力に振りつけられた三日間でした。冬のWSは、来年1月9・10日、FWSは11日です。

誰でも参観出来ます。奮って参加してください。同研究会は、全国で鹿児島に続いて2番目、7月4日に設立されました。二日間のWSでは、教壇で生かす切れない教諭も多く、課題や悩みを抱えています。勉強会は9時からスタート、1時間目は小学生向けで、東京の篠田康人さんが担当。2



時間目は、中学生向けで、幌東中の小林八重子さんが担当。石山先生が、補助で付きます。11時から、パネル・ディスカッション。午後1時から、ミニWSを開きます。参加料は無料。研究会には、安部地区ガバナークヤビネット3役らも名を連ねています。

1 R 1 Z

札幌しらかばライオンズクラブ

「第1例会ねぶた祭り」に例会振替

PR委員長

L山田 光國



8月3・4・5日に例会を振替して総勢L、LL31名で青森に。ほとんどの方たちが初めて。僕は4回行っているので実行委員長を仰せつかり、新千歳から45分で青森へ。33度。暑いし湿度が80%。

初日は、山内丸山遺跡を見学したが、広いし暑くて皆様タフだな。夕方の食事は、高橋・竹山の一番弟子の居酒屋陣太古で津軽民謡を地酒を飲みながら堪能し、満足して6時頃栈敷席に移動して念願のねぶた祭り。さすが何回見ても凄いなあ。ところがとても暑くてましてゴール近くに席を取ったので跳人が疲れてあまり飛ばないさ。ハハハ。でも太鼓を叩く方たちはずーっと叩きっぱなし。大変ですね。

2日目は、当ライオン(神主)の知り合いの神社1300年の歴史のある猿賀神社に御祈願し、沼のハスが綺麗だった。

今日は、浅虫温泉泊まりで帰り途中八甲田山雪中行軍遭難事故資料館に寄り、兵隊さん達無念だったろうね。食事は浅虫温泉で海鮮料理でまあ北海道と大して変わらないね。

2次会は、カラオケで貸切状態。



まあまあ当クラブも芸能人が多い。さわいで騒いで楽しかったです。3日目は、宗像志功記念館を見て帰りました。



1 R 1 Z

札幌白石ライオンズクラブ

「多彩な奉仕活動を通じて社会貢献」

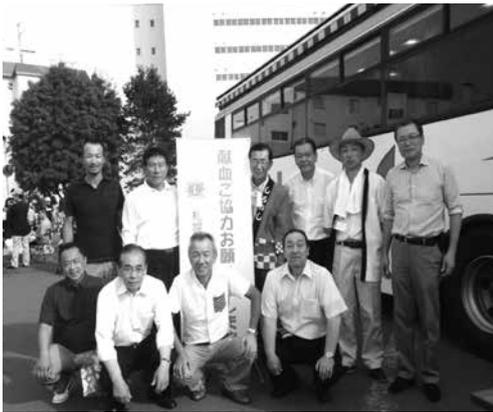
PR委員長

金坂 孝敏

2015年7月から2016年6月までの札幌白石ライオンズクラブは、L伊藤孝会長のスローガン「地域に感謝 心を一つに ウィザーブ」の下、年間様々な奉仕活動を計画しております。

① 献血アクティビティ

7月19日(日)に行われた、白石区ふるさと祭りの会場にて献血の呼びかけを行いました。この日は、高



温多湿の中、お祭りには、多くの来場者があり目標の70名に関して当クラブのメンバーも期待に胸を弾ませスタートしました。当クラブの参加者24名を3班に分かれ10時〜16時の休憩を挟んで5時間の活動を行いました。76名の受付者(中止20名)があり22,400mlの献血に協力を得ることが出来ました。2月には、さっぽろ雪まつりの会場にて献血の呼びかけを行います。

② 名画移動美術館アクティビティ

昨年度は7校の小学校で名画移動美術館を行いました。このACTは、有名な海外アーティストのレプリカ名画20点(原寸大)を子供たちに教科書と同じ絵を見て実感して少しでも芸術を楽しむきっかけになり、未来を託す子供たちの心の栄養になることを願ったACTです。今年で17年目になりますが毎年当クラブの内に小学校の方から要望が変わらず



行われております。今季も子供たちの「ありがとう」の声と「笑顔」をたくさん頂きますよう行います。

③ 薬物乱用防止教室アクティビティ

昨年度は、7校の小学校と1校の中学校で薬物乱用防止教室を行いました。年々開催学校が増えており地域に浸透していつているACTです。その要因として年々薬物乱用による事件が増えていること、又小学校では、「薬物乱用の恐ろしさ」に

ついでに授業を数回行うなかで外部からの講師を招くことが子供たちにとって新鮮に勉強できることが挙げられます。

これ以外にも「古切手他ACT」「秋の交通安全ACT」など様々なACTを行っております。会長テーマの「地域に感謝、心を一つに」で活動できるクラブを目指し、次の30周年に向けてメンバー一丸となって奉仕活動を通じて社会貢献を進めていきます。



1 R 1 Z

札幌創成ライオンズクラブ

「今年度第1回献血呼びかけ」

PR委員長

若江谷 新治

去る7月11日・12日に丘珠空港の隣にあるツドームで開催されました

バイク祭り・サマーバイクフェアに、我が創成ライオンズクラブは献血呼びかけのアクティビティを実施しました。このアクティビティは、我がライオンズクラブが年間活動の一環として恒例化している行事です。因みに我がクラブの年間活動の概要を紹介しますと、3月には北海道モータサイクルショーでの献血呼びかけ、山鼻小学校での薬物乱用



防止教室開催、5月には会員の親睦を兼ねての花見例会での創成川堰堤の桜植樹、7月は今回紹介します1回目の献血呼びかけ、冬には青少年育成活動として札幌市の小学生スノーホッケー大会の協賛などをしています。

さて、今年のバイク祭りも好天に恵われましたが、暑い中での奉仕活動ご苦労様でした。更に献血量を少しでも増やす為に祭り前日に会場の近隣の家を一軒一軒訪問してチラシ入れも実施しました。また、今年も持田ライオン親子が協力してくれました。我がクラブの会員構成も他のクラブ様と同じくシニア層が多く、彼は我がクラブの明日を担ってくれるホープです。子供にお父さんの奉仕活動しているところを見せる事はすばらしいですし、更に子供自ら参加してくれてい

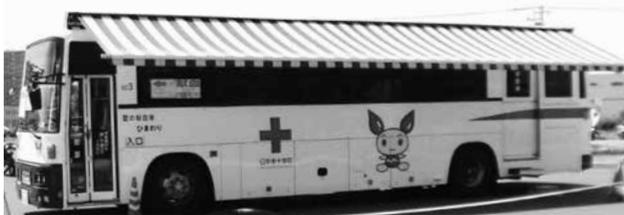


る事は本当に心温まるものがあり、我がクラブの誇りでもあります。

お蔭様で、初日献血量16ℓ、2日目献血量15ℓ合計31ℓの成果を挙げることが出来ました。残念ながら昨年の実績を下回りましたが、これは来場者の減少に起因しており、北

海道のバイク愛好家、事業関係者の奮起を促したいと思います。少子高齢化の影響が献血量にも現れて来ており、北海道のみならず日本全国の問題として、ライオンズクラブもこの大変な問題に少しでも貢献するにはどうしたら良いか、具体的なアクティビティにどう繋げて行くべきか我が創成クラブ内で議論したいと思います。

少し大げさな話にしましたが、持田親子の微笑ましい献血呼びかけ風景をぜひ見て下さい。明日への希望が沸いて来ます。





1 R 1 Z

サツポロシニアライオンズクラブ

「シニア農園活動について」

PR委員長 **L木村 明夫**

当クラブの主要な事業の一つでもあります、シニア農園に係る活動をご紹介します。

「シニアはシニアらしく」の思いと資金獲得のためアクティビティとして農園が計画され、現地調査、農家への協力依頼、作付等の協議をへて、2000年に本格的にジャガイモ・トウモロコシ・カボチャ・大根を作付し、初代農園長故高橋ライオンの特段の計らいもあって、資金獲得のシニア農園としての基礎が出来ました。

秋には、収穫物の一部を北広島リハビリセンターに寄贈し、残りを販売して収益金を獲得、その後順調に推移し、主要事業として毎年計画されてきております。

2004年から「札幌コスミックシニアライオンズクラブ」が農園事業に参加、新たに「札幌育児園」の子どもたちを招待、2007年から「札幌光の森学園」も招待するよう



になりました。現農園長松田ライオンの提案で、2010年からは札幌育児園の子どもたちに、芋の植付け体験してもらっています。

昨年9月14日(日)の収穫祭は好天候の中、札幌育児園の園児、札幌光の森学園の園生、姉妹クラブでもある深川LCのメンバーを招待して、札幌コスミックシニアLCとともに総勢81名で開催されました。

農園には園児たちの大きな声が響

き渡り素晴らしい一日となりました。

昼食時には焼き肉やキノコ汁を食べ、帰りは京極の温泉に入り孫の様な子どもたちと汗を流し、子どもたちの笑顔に元気をもらっています。昨年の収穫量はジャガイモ3000kg、トウモロコシ900本、かぼちゃ300個、大根2600本でした。



今年も5月24日(日)、農園視察は札幌育児園の園児12名と教員、札幌コスミックシニアLC、当クラブのメンバー総勢42名が一緒になって、手製の定規に合わせて等間隔で種イモを植えて土をかぶせ、土を踏み固めて、ジャガイモの植え付けました。

また、アスパラガスの収穫では、食べごろのものを、園児が根元に鎌をあててスパッと切り取り、切り口から水が滴るのを収穫。収穫した量は46kgもありました。

園児たちの歓声と笑顔が生き生きとしてとても素晴らしい時を過ごすことができました。

これも賛助会員にもなっていただいている、奉仕活動にとても理解のある吉本農園のご夫妻のおかげです。心から感謝したいと思います。



1 R 1 Z

札幌コスミックシニアライオンズクラブ

「園児とのふれあい」 PR委員長 L平川 佳津代

例年がない猛暑もすぎて、秋の気配が漂いはじめる季節となりました。

札幌コスミックシニアLCは、ライオンズクラブ国際協会331-A地区の一員としての自覚と誇りを持ち、アクティビティに努めてまいります。

今期会長に、L柴谷光千好を迎え「思いやりの心と心でウィ・サーブ」をスローガンにスタートいたしました。

七月十六日、イタリアから十六歳



YCE生と抹茶カフェにて

のYCE生「アンドレア君」が来札し、先日は会員とともに抹茶喫茶で茶道の体験をいたしました。

滞在中、多くの日本文化にふれていただきたいと思います。

設立以来交流のあります、児童養護施設「札幌育児園」園児との交流では多くの笑顔や癒しをいただいております。

八月二十九日、就学前の園児を円山動物園に招待し、見学後は会員手造りのお弁当で、楽しい一時を過ごしました。又、蝦夷富士と呼ばれる「羊蹄山」を望む洞爺のシニア農園には、春の植付け、秋の収穫の手伝いに訪れ、帰路には京極温泉で疲れを癒します。

さらに毎年九月の育児園祭では模擬店の手伝いを行いながら園児の踊りや唄を楽しみます。

十月には、小学校高学年生と中学校生を対象に、園児希望の献立で調

理実習を行い、食後は果物の皮むきや盛付けなどを工夫し大変好評です。



円山動物園で札幌育児園の園児と記念撮影

又、青少年健全育成の一環であります「薬物乱用防止教室」を小学校六年生を対象に六校で開催いたしました。又、中央卸売市場において

献血ACTを開催予定。

人と人との出会いや、思い合う心を大切に、地域に根ざした奉仕活動を通じてまいります。皆様のご支援、よろしくお願い申し上げます。



薬物乱用防止教室



札幌コスミックシニア
ライオンズクラブ

会長スローガン

思いやりの心と心でウィ・サーブ

[会長] L柴谷 光千好 [会計] L矢後 真由美

[幹事] L村野 祐子 [PR委員長] L平川 佳津代



1 R 1 Z

札幌赤レンガライオンズクラブ

「弱視の子ども達へ拡大文字の絵本を贈呈」

PR委員長

後藤 雄則

札幌赤レンガライオンズクラブは、

12年目の今期、L本間知幸会長のもと、「疾風勁草」をテーマに活動のスタートを切りました。クラブの基本方針としては、会員増強、アクトの充実として、環境活動及び青少年育成を中心にACTを行っていきま

す。ACTのうち、薬物乱用防止教室は継続して行ってきたり、ACTですが、今年は今のところ8校に訪問し、教室の開催を予定しています。

他のACTとしては、弱視の子供たちへ文字が大きく拡大された拡大絵本の贈呈を、この数年継続のACTとして実施してきました。今期も贈呈を行い、そうした子供達の育成に貢献できればと思います。また、昨年に引き続き、YCE生の受け入れを行っており、8月5日から10日までノルウェーからのYCE生を迎い入れました。

このような活動を通じ、引き続き

青少年の育成を幅広く行っていきたくと考えています。

「疾風勁草」というテーマは、強い風に立ち向かう強い草を意味するもので、困難に遭ってはじめてその人間の本当の価値や強さが分かるという言葉です。

この1年、困難なく過ごすことが出来れば一番ですが、たとえクラブで困難に直面したとしても、会員で一致団結して、充実した1年を過ごしていきたいと思っています。当クラブからL安部尚明を331-A地区のガバナーとして選出頂いております。クラブとしても忙しい1年になるとは思いますが、ライオンズの精神をしっかりと見つめ直し、充実した活動を1年間行っていきたいと思っています。



1 R 2 Z

札幌中央ライオンズクラブ

「26回目となる陸上競技の冠大会」

PR 委員長

末長 宏章

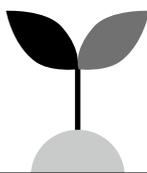
札幌中央ライオンズクラブは、在札幌クラブの中では、札幌ライオンズクラブに次ぐ歴史を持ち、また大半の在札幌クラブが当クラブから枝分かれした形になっております。かつては百名をはるかに超える大世帯だった時期もあったようですが、今期は16名でスタートしており、そのような中、今期はクラブ史上初となる女性会長が誕生いたしました。

アクティビティに関しては、青少年健全育成に重点を置いております。毎年9月に行われる「北海道陸上競技フェスティバル」は、当クラブ会員でもあった故川崎静一郎ライオンを記念する冠大会でもあり、大会に合わせた環境美化運動も含め、今年も26回を数える継続アクトとなっております。また、当クラブの、50周年記念式典時に結成された札幌在住のプロ音楽演奏者のアンサンブルをはじめ、当クラブ会員11名を中心、2010年から始まった「北海道吹奏楽フェスティバル」をサポートし、音楽による青少年の健全育成と社会貢献を行っています。

そして、4クラブ合同アクトとして行っている薬物乱用防止ポスターコンクールは、6回を数える継続アクトとなり、引き続き薬物乱用防止の啓発にも努めております。そのほか、視力関係アクトとして、例会場への「ミーナの募金箱」設置による北海道盲導犬協会への献金も継続しております。

会員数が少ないこともあり、新人会員であっても、すぐにクラブ内の委員や役割を務めることになりませんが、他クラブと同席する大会や行事に参加してみても、あらためて当クラブの会員であることの意義の自覚が促されるためか、若い会員においても、当クラブの長い歴史と誇りを受け継ぎ、品格あるクラブ運営と奉仕活動をよく理解し、溶け込むことができます。その結果、当クラブは古参会員と若い会員のバランスも良く、通常例会もますます楽しく和やかになってきており、今後の世代交代もスムーズに経過して活動も発展してゆくことが期待されているところです。

人に企業に、真心のサービス



TakaraBisoLease

タカラ美装リース株式会社



たからの杜保育園グループ

札幌市認可事業保育園

院内保育園

什器備品のレンタル及び販売

医療福祉施設の総合管理業務

代表取締役社長 吉田 英則

本社 〒006-0851 札幌市手稲区星置1条3丁目4番1号
TEL(011)683-0999 FAX(011)686-7861

営業所 旭川・帯広・釧路・函館・苫小牧・石狩・札幌白石

Email:yoshida@takara-g.co.jp http://www.takara-g.co.jp/

〈サッポロシニアライオンズクラブ〉



1 R 2 Z

札幌オーロラライオンズクラブ

「第7回子ども神輿渡御アクティビティ」

実行委員長

┌松橋

謙



2015年8月8日(土)炎天下の中、さっぽろプロムナードにおいて「にぎわい子どもみこしパレード」が開催されました。

第7回目となりましたアクティビティでも総勢20名のホップ障害者地域支援センターの子どもたちと関係者並びにボーイスカウトの子どもをご招待し「ワッシュヨイ、ワッシュヨイ」の掛け声とともに、会場を子ども神輿とともにみんな笑顔で暑い中回りました。

キャビネットからは第1R第2Zゾーン・チェアパーソンのL柿田薫に訪問していただき子どもたちと一緒に渡御をいただきました。

その後、北海陸さんの神輿の前で全員笑顔で集合写真。

ご協力いただいた方々本当にありがとうございます。これからも継続していきたいと考えております。



1 R 2 Z

札幌フロンティアライオンズクラブ

「青空の下、野球大会に参戦」 PR委員長 L星野 洸 鑄

札幌フロンティアライオンズクラブは、30周年を終え、「明日へと繋ぐ 情熱 信頼 奉仕の心」をスローガンに掲げ新たなスタートを

切りました。本年は、ゲストスピーチ例会、会員スピーチ例会、合同例会等楽しく有意義で魅力ある例会を実施し、出席率の向上を目指します。A C Tにおいては、情

熱を持って取り組み、より強い信頼関係を築いてまいります。

今期実施致します主なA C Tをご紹介します。8月22日(土)には、北区茨戸の太陽グループ少年野球場において「札幌フロンティアライオンズクラブ旗争奪第36回札幌市各区対抗少年軟式野球オールスター戦」を開催致しました。このA C Tは、当クラブ最大の継続A C Tであり、青少年の健全育成に寄与することを目的にしております。大会主催のN P O法人札幌市

少年軟式野球連盟との連携により今年も青空の下、盛大に開催されました。札幌市内の軟式野球チームに所属する6年生のなかから、選ばれた各区代表の20名、10チームがトーナメント戦を行いました。優勝は南区チーム、準優勝は厚別チームとなりましたが、日頃は相対するチームの選手たちが、協力しあい、一丸となって戦う中で、仲間との絆を深め友情を築き上げる場になったようです。そして、選手の皆さんにとってかけがいのない思い出となることと思えます。

このほかにも当クラブでは、青少年育成のA C Tとして、国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流、心の里親奨学会、北海道特別支援学校文化体育連盟、札幌スケート連盟等への支援を行っております。

また今期は、新たに社会福祉法人北海道いのちの電話の支援を行います。いのちの電話とは、24時間いつ

でもかけられる深い悩みを抱えている方の相談ダイヤルです。全国では、88人、北海道では4人の方が毎日自殺で亡くなっているそうです。ひとりでも多くのいのちを救うことを願い、毎日休むことなく24時間電話を受けておられる尊い活動に対して支援したいと考えております。12月6日(日)に開催されますヴァイオリニストで札幌交響楽団のコンサートマスターであります大平まゆみさんの「いのちの電話コンサート事業」を支援します。いのちの電話の活動を広く一般市民の方々に発信できる機会になると思います。

各A C Tを通じて積極的な参加を進め、We Serveの精神で充実した活動を行って参りたいと思えます。





1 R 2 Z

札幌清田ライオンズクラブ

「地域と密着・連携したアクティビティ」 PR委員長 L宮下 敬敏



札幌清田ライオンズクラブはL池田 智仁会長のもと結成31年目を迎える「地域と共に更なる成長 分かち合おう『奉仕の心』」を会長スロー

ガンに揚げ、新年度がスタートいたしました。

当クラブの主なアクティビティを紹介すると、7月18日(土)には「第18回清田ふれあい区民まつり」が開催され、その中で「ライオンズ区内学生コンサート」を主催いたしました。来賓として地区ガバナーL安部 尚明、ZCL榊田 薫、キャビネット会計L松下 馨、地区PR・情報委員長L森 一男にご臨席をいただきました。区内の小中高の学生6団体159名による演奏や合唱などが披露され、多くの区民の皆様楽しんでいただきました。

併せて会場内で「献血ACT」を行い、小雨が降り天候が悪かったにも関わらず、41名(16,200ml)の方々にご協力をいただき実りのある奉仕活動となりました。

また、地域のシンボルの一つになっている「ゆめ田んぼ」は、札幌市立清田小学校の敷地内にある田ん

ぼに5年生が当クラブ員指導のもと田植え・稲刈り・10月には脱穀作業を行い、収穫後にお餅つきを行う実体験学習の一つとして行っています。今年5月22日に田植え式を行い9月下旬には稲刈り・脱穀を予定しておりますが、現在豊作が期待できるほど稲穂が垂れ順調に生育しています。



その他にも青少年の健全な育成を目指し、薬物乱用防止講習会の実施、区内交通少年団、少年消防クラブへの助成、ライオンズクラブ旗少年野球大会の主催などをおこなってきており、これからも継続してまいります。

当クラブは30周年の節目を終え、今後会員一人一人が改めて伝統の重みを大事にし、地域に密着した奉仕活動を通じて、地域社会との連携を深めていきます。

最後にL安部地区ガバナーの基本方針にある「会員維持、増進の推進」のもと、当クラブも新たに入会者の増強を課題として考えてまいります。

1 R 2 Z

札幌中島ライオンズクラブ

「第22回チャリティゴルフ大会開催」

去る7月23日(木)、曇りの中の大会となりましたが、ハッピーバレーゴルフ場において第22回チャリティゴルフ大会が盛大に開催されました。本大会には、クラブメンバー及びその友人・知人をはじめ関係クラブである札幌フロンティアL.C、札幌東L.C、岩見沢はまなすL.C、日頃よりお世話になっております札幌北の杜L.C、恵庭L.Cからも多数ご参加をいただき、総勢126名の規模で行われました。

チャリティホールでは一喜一憂しながら多くのチャリティのご協力をいただきました。寄せられましたチャリティ募金は、北海道アイバンク・北海道盲導犬協会・札幌中央交通安全協会の3団体に対して総額35万円を寄贈させていただきました。

これからもこのような事業を通じて支援活動を行って参りたいと思っております。

皆様の多大なご支援で成功裏に終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



PR委員長

浅野 盛光



1 R 2 Z

札幌あさひライオンズクラブ

「連日のアクト 未来に夢をつなぐ」

幹事

小武内 俊己



我がクラブの恒例アクトとなっている「バッツの森づくりアオダモ植樹」。「サクランボ果樹園造成」を連日行いました。

7月18日(土)、苫小牧の国有林において、東京に本部があるNPO法人アオダモ資源育成の会が主催する植樹会に参加しました。苫小牧市内の高校野球部、少年野球チームのメンバーに加え、プロ野球ヤクルトスワローズ由規投手も参加、植樹前には小雨が降っていたものの、間もなく雨も止み、約200本の苗木を植えました。アオダモで作られたバッツは、しなり(撓り)があり、西部ライオンズの愛称おかわり君の中村選手をはじめ多くの野球選手が使っていますが、残念なことに大きくなるまでに約70年の歳月を要することや、鹿の食害などが原因で資源が枯渇寸前の危機にあるそうです。植えられた苗木は、北海道森林管理局職員の手で1本1本保護材で囲われ、ゆっくと成長していくことが期待されます。

7月19日(日)、朝から深川市内で造成中の「あさひライオンズクラブサクランボ果樹園造成」の作業を行いました。これは2年前、我がクラブのメンバーの親御さんがオーナーの果樹園の一角を借り受け、サクランボの苗木を植え、将来収穫した実を奉仕活動に使うという壮大なプロジェクトです。ただ、実が生る成木になるまでの数年間は念入りに手入れが必要のため、今年も除草作業を行いました。植えた苗木はまだまだ幼木ですが、順調に生育していました。作業の後、オーナーの好意で完熟した実が生っている成木でサクランボ狩りを楽しみ、その後、ジנגスカンで昼食をとり、連日の疲れを癒しました。連日で多少の疲れは残ったものの、未来に夢をつなぐアクトの二日間でした。



4R1Z

岩見沢ライオンズクラブ

「55年の真価そして未来への進化へ」 PR委員長 L愛澤 文博

本年度もチャリティパーティで活動を開始した岩見沢ライオンズクラブです。

一足早いビールパーティは、毎回盛況に開催され、ライオンズメンバー、来場者の笑顔が、当クラブの明るい未来を予感させてくれるかのように思えます。

この収益金の一部は青少年健全育成基金として岩見沢市に寄付させていただきます。

9月には第十回障がい者パークゴルフ大会を開催します。毎回50名を超える参加を頂き、日ごろあまり体を動かす機会の少ない方々も、この機会に楽しんで頂きたい、そのような思いで、メンバーもサポートしております。

この6月、岩見沢ライオンズクラブは認証55周年を無事迎えることができました。これは長年に渡り会員ひとり一人が地域社会への奉仕活動を団結力をもって行ってきた証だと

確信しております。

当会長 L 小山 祐二の掲げるスローガン「55年の真価 そして未来への進化へ」にあるように55年の築き上げた絆・友情・友愛を大切にして、微力ながらも地域社会に貢献し、それを積み重ねながら60周年に向けて日々邁進してまいります。



CN55周年記念式典(平成27年6月20日)



第39回 チャリティパーティ(平成27年7月7日)



第9回 障がい者パークゴルフ大会(平成26年9月23日)



ライオンズクラブ国際協会 331-A地区第4R第1Z

岩見沢ライオンズクラブ

会長スローガン 55年の真価 そして 未来への進化へ

会 長 L 小 山 祐二

幹 事 L 富岡 芳明

会 計 L 佐藤 公

ライオン・テマ L 伊澤 幸信

テール・ツイスター L 伊藤 益栄

■クラブ事務局

岩見沢市4条西1丁目2-5

MY岩見沢ビル3F

TEL(0126)23-3703 FAX(0126)24-8187



4R1Z

美唄ライオンズクラブ

「いつも明るくウィサーブ」 PR委員長 L牧野 修一



仙台シテイLCの例会へ訪問

第55代クラブ会長L小原 正のスローガン「いつも明るくウィサーブ」のもと、以下の6項目を重点目標とし、今年度をスタートしました。

1. 『会員増強』は、会員・出席委員会を中心にメンバー一丸となって、会員の獲得に全力を尽くす。
2. 『青少年教育』は、①薬物乱用防止教室の実施②ライオンズクエスト③YCE運動そして④青少年育成基金、を引き続き継続していきます。
3. 『環境保全』は、①クリーン作戦、そ

して②植樹、を継続していきます。

4. 『献血献血』は、①献血車による献血の呼びかけ②献血登録活動そして③盲導犬普及活動、を行っていきます。
5. 『地域社会への貢献』は、①地域に根ざした奉仕活動、そして②交通安全啓蒙を行っていきます。
6. 『クラブの活性化』は、①例会や奉仕活動に楽しく参加できる立案、そして②メンバー一人一人が、美唄ライオンズクラブにとけこみ、友愛と相互理解の精神のもと活躍できるよう目指していきます。

新年度早々、7月4日(土)にアクティビティー「美唄市福祉スポーツ大会支援」に事業への寄付を行い、そして競技支援を会長中心に行いました。

7月6日(月)、仙台シテイLCの例会に美唄LCから元会長4名が訪問をしました。仙台シテイLC会長L石山一雄他クラブの皆様から熱烈歓迎を受けました。



福祉スポーツ大会支援



アクティビティー「献血登録」

7月26日(日)、会長L小原正および社会福祉アイヘルズ献血献血委員長L鈴木清美他は、「ふれあいまつり」の場をお借りして、アクティビティー「献血登録受付」を行いました。

最後に、PR委員長として、この1年間の抱負は、毎月発行する会報誌の充実を図るために、ライオンズクラブ全体や331-A地区など、会員にとって有益と思われる情報をドン・ドン会報誌に掲載していきたい、と考えています。7月会報誌には、第1弾として『ロバート議事規則』、8月会報誌は『諮問委員会の内容』です。ホームページを見てください。

一年間、美唄ライオンズクラブをよろしく願います。



美唄ライオンズクラブ いつも明るく ウィサーブ



会長 L小原 正 幹事 L三宅 雅登
 会 計 L谷村 知重 PR委員長 L牧野 修一

L古関 充康	L古谷野 環	L長岡 正勝	L渡辺 修	L安藤 淳	L門脇 忠夫
L柿木 克弘	L松岡 達也	L藤本 和己	L佐藤 勇治	L山田 良雄	L広瀬 勝義
L大山 靖子	L高橋 幹夫	L森 明人	L野村 敏行	L鈴木 清美	L長谷川幸寛
L花柳 鳴介	L丸山 文靖	L藤井 明	L山上他美夫	L山崎 和男	(入会順)

facebook ページ <https://www.facebook.com/bibailionsclub/>

4R1Z

三笠ライオンズクラブ

「L秋元新会長の最初のアクティビティ」 PR委員長 L村田 敏之

2015年会長スローガン「クラブに感謝 地域にウイサーブ」を旗印に秋元ライオン丸が会員22名(賛助会員2名)で船出した。

会長 秋元 L、幹事 池下 L、会計 船本 L 3役、PR委員長 村田 L 何れも会長歴任者で特に会長は3度目の会長である。また会長はゾーン・チェアパーソン2度経験者でもある。会長の方針も今期、安部ガバナの方針を確り受止め、特に会員増強は当クラブの悲願でもあり、特に元ガバナ―小野寺 L の提案であった家族会員、賛助会員、支部会員などの条件は入会しやすい要素を持っていると思います。



会長秋元Lと自転車射止めた渋谷さん

されました。これまで三笠市民会館はエレベーターが無く色々な面で不便を感じていました。特に帰るときには足りもなく比較的な階段は、酔って転びはしないかと心配したものです。しかし昨年市民会館も耐震装置やエレベーターが設置され一新され環境のよい雰囲気変わった。当然タバコは全面禁止、エアコンも従来より冷えも増しビールもはかどったものと思います。バンド演奏もビート

なりズムが女性ボーカルの張のある声に引きずられる様に狭い空間を利用した男女が踊りだす。少し狭くなった会場は冷えた空気を震わせながら溢れるばかりの熱気である。約40分程の演奏が終わると

いよいよ抽選会が始まる。待つてましたと声がかかる。

提供された多くの商品は各ライオンや商社から提供して頂いた。善意の商品はテーブルに置かれた高級自転車、32液晶テレビなど260点にもなった。そんな背景を背にして池下幹事や抽選担当のライオンが抽選に入った。何時ものように取り出した番号を読み上げると、客席からどつと歓声が沸き起こる。景品が少しずつ減っていくと残された高額景品に一喜一憂する。ここから

三笠ライオンズクラブの手法で抽選方法が変わる。抽選券はあらかじめ5色の色に分けて販売されており、抽選箱には券と同じ色のカラーボールが有り、会長が引いた番号の5人の権利者は引き当てるボールの色で決まる。スリリングな一瞬で会長として冥利につきるところである。5分の1の確率は喜ぶ人、落胆する人、残念がる人様々だか高級

自転車は主婦の「渋谷さやか」さんに当たり、正に幸運の女神であった。最後に実行委員長 永井 L の挨拶で今年も無事終了しました。全員に近い人たちが当たった景品を抱え笑顔で帰っていった。また、高級自転車提供は元ライオンである。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

尚、前後しましたが、このチャリティ―基金は青少年育成方針に基ずき昨年に引継三笠市消防署に少年少女防火服購入資金として贈呈されました。



全員でお疲れ様



4R1Z

月形ライオンズクラブ

「新たな気持ちで今期を」

PR委員長

L相田 幸雄

当クラブは結成五十一年目を迎え
新たな気持ちで今期のスタートを切
りました。

本年度の会長スローガンは「常に
持とう 郷土愛と奉仕の心」 基本
方針として青少年健全育成を上げ、
その事業資金獲得のため十月にチャ

リティービルパーティーを行いま
す。もう一つの方針は会員増強です。

廣野会長ライオンは二名以上の新入
会員を実現したいと力説しています
ので、小さな町でなかなか難しいと
は思いますが今期はいっそう期待が
持てそうです。

まだスタートを切ったばか
りでアクティビティの数も少
ないのですが、クラブとして
は毎年八回交通安全街頭啓発
運動を実施していますが、昨
今我が町を通る国道275号
線での死亡事故が多発してい
るため本年度は早めに二回
行ったところです。

又、七月には若い人の献血
が少ないことで献血について
知識を中学生からもってもら
いたいと考え町教育委員会と
中学校、そして北海道赤十字
血液センターの協力で献血セ
ミナーを行いました。「人間

の血が不足しているのなら動物の血
を人間に使えないのですか」などと
子供たちから色々な質問が出るなど
大変有意義な時を過ごすことができ
ました。赤十字血液センターでは今
後も要請があればいつでもセミナー
開催には協力を惜しまないとの力強
いお言葉を頂きました。
今後は福祉施設の慰問と園祭への
協力を実施予定です。



献血セミナー



夏の交通安全運動

月形ライオンズクラブ

会長スローガン 常に持とう 郷土愛と奉仕の心

会 長 L廣野 和男 幹 事 L福居 正憲
会 計 L松山 徹 PR委員長 L相田 幸雄

L伊藤 力 L神田 勝行 L青柳 慶治 L亀倉 勝幸 L平田 文義 L笹木 英二 L上坂 隆一
L桜庭 誠二 L張江 円 L楠 順一 L堀 広一 L三浦 淳 L佐藤 孝敏 L平塚 勝也
L金子 廣司 L大釜 登 L出村 隆 (入会順)

■月形ライオンズクラブ/北海道樺戸郡月形町市北5 月形商工会館2階 TEL0126-53-4172 FAX0126-53-4173
E-mail:tsukigatalc@snow.odn.ne.jp http://www.e-clubhouse.org/sites/tsukigata.jp/

4R1Z

岩見沢中央ライオンズクラブ

継続アクト「第42回岩見沢シニア交流会」約800名が参加

PR委員長 L竹内 文英

クラブ発足から43年目を迎え、今期の会長L寺江は「友愛と寛容を
持つて団結、和を以て事を為し、未
来へウィザーブ」をスローガンに掲げ、
今の時代の実情にあった、全員参加

で地域に密着した奉仕活動を目指
し執行部を運営しています。

当クラブの継続アクトイビティと
しては7月25日に第42回岩見沢シ
ニア交流会が開催されました。この



後9月に第35回岩見沢
中央ライオンズクラブ
旗争奪少年野球大会が
開催予定で、来年5月
には第41回青少年健全
育成チャリティゴルフ
大会を予定しています。
その他の活動としては
植樹、独居老人宅除雪、
古切手等回収、施設慰
問等を行っています。
岩見沢シニア交流会
は市内の30の老人クラ
ブ、約800人のシニア
が参加してチーム対
抗戦が行われ、その迫
力とパワーには驚かさ
れます。岩見沢中央ラ



イオンズ
クラブ旗
争奪少年
野球大会
も当クラ
ブ結成当
初から行
われてい
るアクト

イビティです。開催当初は少年野
球大会はあまり行われていない時
代でしたが現在は多くの試合が行
われています。最近では決勝戦をナ
イターで行っており少年たちに魅
力のある大会を目指しています。

植樹は当クラブの柱となるアク
ティビティの一つで、クラブ結成当
初に約2000本の苗木を育て多
くの学校の校庭、公園に約1300
本の植樹を行いました。その後、
あさぎ公園に約800本の植樹
を行い、認証30周年には岩見沢の
シンボルであるこぶしの苗木を

100本植樹しメンテナンスを行
っています。

現在我々ライオンズクラブを取
り巻く環境は大きく変化していま
す。経済成長の停滞、少子高齢化、
会員の高齢化、会員数の減少など
多くの問題が存在しています。時
代の変化を見極め地域社会に根ざ
した必要と
されるアク
ティビティ
を続けてい
きたいと考
えています。





4R1Z

岩見沢グリーンライオンズクラブ

「青少年健全育成の推進を目的としたチャリティパーティー開催」

PR委員長

山内 守

暑い日が続く中、七月三十一日。

岩見沢市内平安閣で夕方六時より開催。日中は、うだる様な暑さでしたので、ビールパーティーには最適の日で大勢の皆さんが来場してくださいました会場内では、六百人以上の利用者でひしめく中、当クラブ会長L道下智義の挨拶で開会された。

また、来賓には、岩見沢市教育長・ゾーンエチアパーソン・地区YCE委員・市内のライオンズクラブ四クラブと、他交流二クラブの三役を、それぞれ招待し楽しんでいただきました。チケット売上金の一部を岩見沢市の生涯学習・文化・スポーツ振興課の方に役立てて頂く様、岩見沢市教育長に手渡し教育長は、子供達の為に大切に使用させて頂きますとお礼の言葉を頂きました。

その後は、大抽選会で盛り上がり景品の数は大、小あわせて三百個近い数を用意され最大の目玉景品は一本しか無い特賞景品、六十キロの



「米俵」ななつぼし。抽選会の番号引きには、来賓の方々にもお手伝い願いました。ありがとうございました。

当クラブの計画委員長の下で、利用者の方々にサービスを惜しまず皆で協力し合い最後まで楽しんで頂く為にウイ・サプーの心で対応し終了しました。

ごはん & シュラスコを
たのしむサラダビュッフェ

大地のライス
DAICHI NO RICE
HAKKAI RICE
FRANCHISE

☎0126-33-2020
E-mail: info@michishitasanchi.com
〒068-0012 岩見沢市栗沢町上幌2203
道道30号線(三笠・栗山線)レインボー林道交点

店頭精米販売・近隣農産物
直売所 アグリ大河

4R1Z

岩見沢はまなすライオンズクラブ

結成まもない当クラブです。今後の重点アクティビティとして「薬物乱用防止出張講演」をいたします。

PR・IT委員長 田中 大

当クラブは、結成以来の重点アクティビティの一つとして「薬物乱用防止」の出張講演を計画しました。

最初は2月9日岩見沢市立第一小

学校において、当クラブメンバーのグローバル認定講師である、I水島教之が生徒と保護者を対象とした講演を行いました。パワーポイントを用い、小学生にもわかりやすい講演を心がけ、危険な薬物の種類、中毒・依存の、怖さ・恐ろしさなどを説明しました。また、校長先生や保護者の方からも初めて聞いたと、興味をもって聞いていたようでした。この日の講演は、2月26日の当クラブ「認証状伝達式典記念事業」としても位置づけ、講演の様子を式典当日プロジェクトで放映し、岩見沢市長・岩見沢商工会議所会頭はじめ来賓の方々、キャビネット役員・4リジョン



仲間にも見ていただきました。

当クラブには、「薬物乱用防止」認定講師が水島Iを含め4名おります。また、水島Iはすでに「薬物乱用防止」の講演を市内高等学校等において、長年行っている実績があります。現在、岩見沢市内の学校長会・教頭会と、各学校に出張講演を行う打合せをしております。今後も、多くの子供たちに講演を聞いてもらうよう計画してまいります。

これからも認定講師を増やし、クラブ内においても、薬物乱用に対す

る知識の向上を図っていく考えであります。そしてその先には、単に講演にとどまらず、もっと掘下げて考え、たとえば野生大麻の撲滅など「薬物に汚染されない明るい豊かな社会」のために、「地域への奉仕」として、我々ができることを考えていきたいと思っております。





4R2Z

夕張中央ライオンズクラブ

「第31回 ゆうばり夏まつり」 PR委員長 L三浦 秀秋

第31回 ゆうばり夏まつりが8月8日午後5時30分より清水沢「イベント広場」で夕張太鼓「竜花」と幌南太鼓の力強い演奏で開幕。

三陸出身の博多の塩CMの高城靖雄さんの歌謡ショー、特別ゲストとして俳優の千葉真一さんが夕張極真空手門下生と一緒に出演、極真空手の極意などを披露した。



沢山の人で屋台村も賑わい、11団体230人が参加、駅前の商店街通りを練り歩き、その後イベント広場で輪踊りに入りおおいに盛り上がりました。
夕張中央LCも参加協賛しております。
花火も見ごたえが有り豪華なスターマインや連続早打ちなどが打ち上げられた。



人々に、自然や文化と共生する豊かなライフスタイルを。

SAPPORO PARK HOTEL
by GRANVISTA

札幌パークホテル

〒064-8589 北海道札幌市中央区南10条西3丁目
Tel:011-511-3131 Fax:011-531-8522 <http://www.park1964.com>



〈札幌アカシヤライオンズクラブ広告〉

4R2Z

南幌ライオンズクラブ

「心を込めて地域と共にウイサーブ」

PR委員長

渡部 貴司

本年度も会長 澤石健と共に、スローガン「心を込めて地域と共にウイサーブ」を掲げ多くのアクティビティが実施されます。

今期のアクティビティの予定とし

ては、毎年開催のRSS少年サッカー大会、ライオンズ旗争奪少年野球大会、祭典奉納少年相撲大会、ライオンズカップ争奪近隣地区少年柔道大会、南幌町Jrバドミントン大会の5大会の支援、協力を行ってまいります。



事故、犯罪から子供たちの安全を守る為、来年4月には南幌町新入学児童全員に防犯ブザーを寄贈いたします。春と秋には交通安全街頭啓発運動を行い、子供と高齢者、ドライバーに対し交通事故防止活動を積極的に実施いたします。

10月に行われる、ボランティアフェスタなんぼろではフリーマーケットを開催し収益金の一部を

盲導犬普及活動に支援を行います。また、安部地区ガバナースローガンに沿った活動も合わせて実施してまいります。

南幌ライオンズクラブは、長沼ライオンズクラブのスポンサーにより、1968年4月13日、熱き思いをもった22名のチャーターメンバーにより結成され、設立以来46年の時が流れました。設立以来地域に密着したアクティビティを中心とした奉仕活動を推し進めると共に、その活動の場を近隣地域



外にも目を向け多くの奉仕活動を行って参りました。この間、多くの会員の努力や関係諸団体のご協力も賜り南幌ライオンズクラブは奉仕団体としての基盤を作り上げることが出来ました。

現在活動に賛同するメンバー24名が、日々研鑽を重ねより良い地域社会の創造を目指し奉仕活動に邁進しております。

共に学び奉仕する感動を共有し、より良い運動展開の為、メンバー一人一人の資質を高め更なる飛躍をめざし共に進んで行きたいと思っております。





4R2Z

長沼ライオンズクラブ

「初めてのそば打ち体験例会」

PR委員長

秋田 政行

2015年2月11日長沼町内にある馬追手打ちそば道場において、L中野政光、L梅内栄二2名の講師の指導の下、初めてのそば打ち体験例会を行いました。

例年2月の第1例会は、長沼スキー場祭りの中で、長沼ライオンズクラブ主催のなまけもの大会という催しを行ってりましたが、主催者から本年度より祭りの主旨の変更い

より参加を遠慮してほしいとの申し出があり、替わりに行った事業です。

当日は、第1部と第2部にわかれて行われ、第1部は子供の部とし、低学年の子供とお父さんライオンがペアになり、小学生高学年以上の子供は一人で、そば打ち体験を行いました。

初めてのそば打ちは、なかなか思いつ通りにいかず、講師のライオンに



手伝ってもらいながら、親子で楽しくそば打ちを体験しました。
第2部は、大人の部としてライオンレディーにも参加して頂き、子供の部とはまた違い、初めてとは思え



えないほどの上手な手捌きで、そば打ちを体験していました。

終了後、当クラブ例会場である村さ來にて、航空自衛隊長沼分屯基地寺西司令をゲストとして招き、ライオンレディーそしてそば打ちを行った子供も一緒に、そば打ちの話しながら、しゃぶしゃぶを食べ盛り上がりました。

この様な例会は、会員の退会防止や新規会員募集のアピールにもなる例会だと思えました。



4R2Z

由仁ライオンズクラブ

プロジェクト「町民1%献血への道」

幹事 大谷 健治

〔敗北から〕

前回、献血ひまわり号が来町したのはクリスマス当日。案の定、来客はまばらで献血者は三十五人に留まった。敗北である。このままでは、「ひま

わり号派遣で四―五十人献血が目

安です。由仁町さん、最近厳しいツスよね。」と、引導を渡されかねない。しかし、「敗北を教訓に」、由仁L.Cは、起死回生の勝負に出ようとして

いた。以下は、献血奉仕に邁進したライオンたちの苦闘の記録である。

〔決断の時〕

次回献血は四ヶ月を挟み、四月三十日。月末で、集客上良い日ではない。前日にはクラブの柱事業の桜植樹祭もある。しかし、ここは献血奉仕活動存続へ決断の時だ。〔会長、ご決断を！〕三役会に悲鳴上がる。「よし、分かった。ねばーるくんに出動要請だ！」チラシに町

内放送だ！」

決断は下された。三役会場《鳥セイ》の外には漆黒の帳が降りていた。〔THE DAY〕

その日、第一会場の町役場ロビーは人で溢れていた。町職員、各団体関係者や町議まで。これは大変、ねばーるくんが足りない。…町長が眼前を通り過ぎて行く。拍手が湧き、花東が渡される。二期八年を全うしたT町長退庁セレモニーであった。人混みはかき消えた。

「イカーン！乙作戦発動！丙作戦準備！」庁舎内に、近隣事業所に、動員指令を持って密使が走る。…静寂の後、陸続と人が集まり出す。初めての方も多し。来場者に配布されるねばーるくんスタンド××券に追加発注がなされ…中略…

十六時、終了。受付来場七十余名、受付通過六十六名、献血五十五名。総採血量二万二千cc。ひっきりなしの来客を受け付けた日赤職員、ひた

すら採血に努めた看護師から拍手が湧く。

「町人口は五千五百八十一人です。〇.九八五%の献血率です」「四捨五入だ！」会長最後の指示が飛ぶ。…かくして、町民1%献血は達成された。

ひまわり号の皆様、何よりも献血に来ていただいた皆様に感謝。

●由仁L.Cの奉仕活動の一端をご紹介します。





4R2Z

岩見沢メープルライオンズクラブ

「アクティビティ紹介」

PR委員長

L秦野 智徳

私たちのクラブは今年で九年目に入り、現在の会員数は二十八名。比較的、若いクラブで会員数も少なめで有りますが、会員一同「ウィ・サーブ」精神に充ち溢れ、日々活動を続けてい

青少年健全育成チャリティービールパーティーの実行委員会を立ち上げ、企画、券の販売、依頼等の活動が連日続き、成功に向けて全会員が一丸となって活動をしております。その

収益金の一部を岩見沢市に寄付しております。

また同時

（ACT）の現在までのご報告とこれからの予定をご紹介します。

本年七月よりL仲田敏博新会長の指揮の下、新役員体制でスタートし、八月下旬に開催の



期に「YCE来日生ホストファミリー」にもL仲田会長は積極的で今回で過去四回目の受け入れとなりました。

九月中旬には、毎年開催している「青少年健全育成薬物乱用防止」活動を岩見沢神社秋季例大祭会場で実施する予定で、祭り開催の三日間、当クラブの会員を総動員して多くの祭り見学者に薬物乱用防止のパンフレットを配りながら、薬物の恐ろしさを周知して貰う様、声掛けを行う予定です。

九月下旬頃、自転車安全運動路上指導も岩見沢市交通課、警察の協力を得て実施予定です。その中で、自転車の無灯火運転、二人乗り運転禁止等の注意指導を行い、呼び掛けを行った方の自転車にはタイヤにセーフティライトを取付けて安全運転を呼び掛けます。

十月には、毎年になりますが、児童育成活動として、岩見沢メープル小学校に図書券を贈呈する予定です。

そして翌年二月中旬には、岩見沢市内にある小学校のサッカークラブ数チームに参加を呼び掛け「六年生

卒団記念フットサル大会」を実施予定で、参加される子供達に思い出のページを提供しています。

以上がクラブACTの紹介でしたが、当クラブは、一年を通して切手の収集、ミーナの募金、献血等も一貫して活動して行くと共に、協賛ACTとして警察署、交通安全団体等で実施している交通安全路上啓発運動にも積極的に参加していく予定です。



会員動向

		331-A 地区						
		1 R	2 R	3 R	4 R	5 R	6 R	合計
期首	LC数	14	16	9	12	15	8	74
	会員数	564	597	376	382	486	365	2,770
	内、家族会員数	135	147	53	52	80	34	501
7月末	LC数	14	15	9	12	15	8	73
	会員数	568	614	371	383	498	365	2,799
	内、家族会員数	135	149	53	53	80	32	502
8月末	LC数	14	15	9	12	15	8	73
	会員数	570	619	368	385	510	365	2,817
	内、家族会員数	135	150	50	53	87	32	507
期首～8月末 会員増減数		6	22	▲8	3	24	0	47

アクティビティ活動状況

	7月計		8月計		2015-16年度 累計	
金額アクティビティ	87件	8,218,516円	234件	10,396,998円	321件	18,615,514円
事業資金獲得	4件	2,782,032円	9件	3,636,069円	13件	6,418,101円
労力アクティビティ	103件	4331.5 H	73件	4119 H	176件	8450.5 H
献血	5件	237,000cc	7件	258,540cc	12件	495,540cc
アイバンク登録者	33人		2人		35人	
角膜提供者	0人		0人		0人	
薬物乱用防止教室 開催件数	6件		0件		6件	
薬物乱用防止教室 動員数	1,007名		0名		1,007名	
使用済み切手	87,390枚		128,859枚		216,249枚	
書き損じ葉書	35枚		93枚		128枚	
使用済みブリカ	745枚		47枚		792枚	
例会、アクティビティ等の招待者数	77名		186名		263名	

LCIF拠金集計表

	7月計	8月計	2015-16年度累計
クラブ数	5	5	10
人数	23人	16人	39人
金額	23,000ドル	16,000ドル	39,000ドル

【7月分】 L 鶴嶋 浩二 (札幌中島) 41回目
 L 秋庭 一富 (札幌エルム) 86回目
 L 池畑 學 (札幌もいわ) 9回目
 L 小屋 英明 (札幌もいわ) 4回目
 L 春野 守夫 (札幌もいわ) 29回目
 L 小野寺眞悟 (札幌北の杜) 64回目～80回目
 L 中西 雄二 (札幌ライラック) 26回目

【8月分】 L 佐藤 智裕 (札幌フロンティア) 4回目
 L 松井 高志 (札幌フロンティア) 1回目～2回目
 L 鶴嶋 浩二 (札幌中島) 42回目
 L 秋庭 一富 (札幌エルム) 87回目
 L 柏崎 昭朗 (岩見沢中央) 42回目～51回目
 L 佐々木 亘 (千歳) 1回目



札幌北の杜ライオンズクラブ

つづみ まさのり
L 堤 正法

株式会社 KEEP GROUP
取締役社長
■〒064-0807
札幌市中央区南7条西8丁目1-18 CB1号館ビル1F
TEL (011) 530-0330
■生年月日 1965年8月3日

入会：2015年7月1日 スポンサー：L小柳 勝裕



札幌清田ライオンズクラブ

こばやし こうじ
L 小林 幸治

株式会社清晃舎
代表取締役
■〒004-0846
札幌市清田区清田6条3丁目9-38
TEL (011) 881-0662
■生年月日 1962年6月11日

入会：2015年8月19日 スポンサー：L斉藤 忠明



札幌北の杜ライオンズクラブ

かたにわ つとむ
L 片庭 務

かたにわ整骨院 院長
■〒062-0906
札幌市豊平区豊平6条3丁目5-1 パークウェル豊平1F
TEL (011) 832-1837
■生年月日 1979年8月1日

入会：2015年7月1日 スポンサー：L菊田 昭文



札幌エルムライオンズクラブ

しみず けんご
L 清水 研吾

SAM CLINIC 院長
■〒004-0033
札幌市厚別区上野幌3条6丁目5-6
TEL (011) 215-6120
■生年月日 1965年2月10日

入会：2015年8月25日 スポンサー：L斉藤 要一



札幌北の杜ライオンズクラブ

かたやま まさひろ
L 片山 雅裕

片山建設 株式会社
代表取締役
■〒007-0890
札幌市東区中沼町181番地20
TEL (011) 594-8643
■生年月日 1966年7月14日

入会：2015年7月1日 スポンサー：L早坂 正三



札幌大通ライオンズクラブ

なか かつみ
L 中 勝美

株式会社オフィスアクティブ
代表取締役
■〒006-0853
札幌市手稲区星置3条6丁目14-1
TEL (011) 691-0770
■生年月日 1949年8月13日

入会：2015年8月5日 スポンサー：L佐渡 章浩



札幌ノースライオンズクラブ

ふじなが せいいちろう
L 藤永 誠一郎

シティ行政法務事務所
代表
■〒060-0061
札幌市中央区南1条西10丁目4 南大通ビル アネックス5F
TEL (011) 206-4686
■生年月日 1980年2月27日

入会：2015年8月1日 スポンサー：L中村 浩士



札幌大通ライオンズクラブ

くりた みどり
L 栗田 美鳥

ビューア グリーン コーポレーション株式会社
代表取締役
■〒064-0806
札幌市中央区南6条西4丁目プラザ6・4ビル7階
TEL (011) 512-4554
■生年月日

入会：2015年8月5日 スポンサー：L佐渡 章浩



札幌ノースライオンズクラブ

まるおか ひろみち
L 丸岡 弘道

MORE社会保険労務士法人
代表社員
■〒060-0003
札幌市中央区北3条西2丁目 カミヤマビル9F
TEL (011) 271-0688
■生年月日 1958年6月29日

入会：2015年8月1日 スポンサー：L中村 浩士



札幌北の杜ライオンズクラブ

うすい たいち
L 臼井 太一

株式会社 クリス
代表取締役
■〒007-0890
札幌市東区中沼町15番地31
TEL (011) 792-3780
■生年月日 1976年9月11日

入会：2015年7月1日 スポンサー：L森田 征男



深川ライオンズクラブ

あきた なおや
L 秋田 直哉

株式会社いろはホール
代表取締役

■〒074-0004
深川市4条7-6
TEL (0164) 22-8800
■生年月日 1972年2月10日

入会：2015年7月2日 スポンサー：L明月 健二



岩見沢はまなすライオンズクラブ

おいかわ ひろし
L 及川 洋

株式会社北立 常務取締役

■〒068-0001
岩見沢市1条東15丁目2番地
TEL (0126) 22-3837
■生年月日 1963年12月10日

入会：2015年7月1日 スポンサー：L松浦 淳一



深川ライオンズクラブ

ありま たくじ
L 有馬 拓司

株式会社 ハスコムモバイル
営業部統括部長

■〒070-0054
旭川市4条西3丁目
TEL (0166) 27-1888
■生年月日 1977年3月25日

入会：2015年8月20日 スポンサー：L造田 裕善



滝川ライオンズクラブ

やまざき たけし
L 山崎 猛

滝川市教育委員会 教育長

■〒073-0022
滝川市大町1丁目2-15
TEL (0125) 23-1234
■生年月日 1957年8月12日

入会：2015年7月28日 スポンサー：L水口 典一



北広島ライオンズクラブ

よしだ なおひろ
L 吉田 尚弘

北広島中央六郵便局 局長

■〒061-1121
北広島市中央6丁目11-10
TEL (011) 373-4181
■生年月日 1971年4月27日

入会：2015年7月16日 スポンサー：L堀田 峰生



滝川ライオンズクラブ

たかざくら やすひろ
L 高桜 裕啓

有限会社ワコー保険サービス
代表取締役

■〒073-0025
滝川市流通団地3丁目4-2
TEL (0125) 22-3879
■生年月日 1967年3月19日

入会：2015年7月14日 スポンサー：L上田 定夫



北広島ライオンズクラブ

ふじの のぶゆき
L 藤野 伸之

有機資源循環企業
株式会社ばんげいリサイクルセンター
総務企画部長

■〒003-0027
札幌市白石区本通20丁目北1番15
TEL (011) 867-2320
■生年月日 1952年3月9日

入会：2015年7月3日 スポンサー：L石井 邦夫



滝川ライオンズクラブ

みのしま よしあき
L 蓑嶋 義明

空知商工信用組合 滝川支店
上席調査役

■〒073-0031
滝川市栄町2丁目3-21
TEL (0125) 22-4381
■生年月日 1955年8月12日

入会：2015年7月14日 スポンサー：L芳賀 美津男



千歳中央ライオンズクラブ

なかやま せんたろう
L 中山 千太郎

中山建設株式会社
代表取締役

■〒066-0022
千歳市豊里2-14-3
TEL (0123) 23-5111
■生年月日 1977年10月25日

入会：2015年8月19日 スポンサー：L山本 歳勝



芦別ライオンズクラブ

こだま てるや
L 小玉 晃也

有限会社コダマラジオ商会
代表取締役社長

■〒075-0002
芦別市北2条西1丁目1
TEL (0124) 22-2851
■生年月日 1958年6月7日

入会：2015年8月12日 スポンサー：L林 守





訃報

心よりご冥福をお祈り申し上げます



札幌ポプラライオンズクラブ
たきざわ よしかど

L 瀧澤 嘉門

ライオン歴

- 1984年3月 入会
- 1996年 クラブ会長
- 2000年 331-A地区 キャビネット事務局長 (MD併)
- 2002年 第3R第1Z ゾーンチェアパーソン
- 2004年 331-A地区 第3Rリジョンチェアパーソン
- 2006年 331-A地区 副地区ガバナー
- 2007年 331-A地区 地区ガバナー
331複合地区 ガバナー協議会副議長
- 2008年 331-A地区 前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長
- 2009年 331複合地区 ライオン誌日本語委員会委員

MJF 献金回数36回

2015年8月10日 享年76歳



札幌アカシヤライオンズクラブ
あべ みのる

L 阿部 實

ライオン歴

- 1981年3月 入会
- 1986年7月 テールツイスター
- 1992年7月 ライオンテーマー
- 1996年7月 幹事
- 2002年7月 331-A地区キャビネット副幹事
- 2003年7月 会長
- 2013年7月 テールツイスター
- 2015年7月 CN55周年記念式典実行委員長

2015年8月16日 享年74歳



江別ライオンズクラブ
しらい てつお

L 白井 哲夫

ライオン歴

- 1982年10月 入会
- 1993~
- 1994年 会計

2015年8月9日 享年87歳



江別ライオンズクラブ
かくたに まさひろ

L 角谷 正宏

ライオン歴

- 1974年4月 入会
- 1977~
- 1978年 幹事
- 1982年~
- 1983年 会長
- 1988年~
- 1989年 会長

2015年7月4日 享年84歳



ガバナーズローガン

ウィ・サーブ・日々・是・獅子道

常に情熱をもって、工夫と努力を…

2017年には100周年を迎えるライオンズ。今こそ知恵を出し合う時だと思えます。新しいものと、古いものとの調和をはかり、社会全体が変わればその時代に見合った運営・活動など、社会奉仕の重要性を認識し、クラブも会員も意識改革をしていく必要があると考えます。

私のローガンは「字」のごとくであり、ライオンマンとして会員相互の和と、お互いにマナーと秩序を大切に、常に反省を忘れず、常に考え、常に工夫努力し、情熱をもって変化する未来に向かって、社会奉仕をしていかなければならないと思い「ウィ・サーブ・日々・是・獅子道」としました。

シンボルマーク

●マークの由来

澄み渡る大空と緑が萌える大地を「グリーン」。白銀に輝く雪の季節を「シルバー」。四季を通して躍動する北海道の大地に力強く育むクローバーの生命力。この限りなく広がるクローバーのごとく、いつまでも無限に広がる未来。

私たちも、常にウィサーブの精神を忘れず、楽しいクラブライフを築けますよう

工夫・変化・未来・挑戦・6リジョンの発展・幸せを六葉のクローバーに願いを込め、さらに全体をライオンのLで支え、ゆるぎない安定を表現したものです。



キャビネットに10万円をドネーション

ライオンズクラブ札幌IDS会

会長 L 佐藤 有一
(札幌アカシヤLC所属)

2012-13年度の在札38クラブの幹事会が、OB会を作ろうという声が多くあがり発足いたしました。
IDSのIは愛、12子で12年がドラゴン、13年はスネークなので、頭文字を取ってこの名を付けました。

OB会を結成するに当たり、目的を持つということ、有志による所属クラブとは別に、会費とドネーションを募り、キャビネットに何らかの貢献をしようと活動しております。

ドネーションの詳細は、年間一人15,000円の会費(参加自由)、親睦ゴルフ会やボウリング大会の罰金などで、ゲスト参加もして貰っています。今回、ドネーションが10万円集まり、9月1日に安部地区ガバナーに寄贈しました。前期の三澤地区ガバナーに続いて2回目です。

年2、3回集まり忘・新年会やビール会などを開き、意見交換をして、交流を深めています。

年会費を納めて頂いている方が、所属するクラブの周年行事などにOB会として積極的に出席しております。



～ 一歩、一穂、北の大地から ～

 **横山製粉株式会社**

小麦粉・そば粉・プレミックス粉の製造販売

Rera Pirka
レラピルカ

「ReraPirka」とは、北海道産原料を使用した自社ブランドです。

本社・工場：〒003-0028 札幌市白石区平和通5丁目南2番1号 011-864-2222

営業所：東京、名古屋

<http://www.y-fm.co.jp>



CONTENTS



■第1回キャビネット会議	
■地区ガバナー公式訪問	
1R 札幌あさひライオンズクラブ	02
2R 札幌パイオニアライオンズクラブ	03
3R 札幌はまなすライオンズクラブ	04
4R 由仁ライオンズクラブ	05
5R 滝川グリーンライオンズクラブ	06
6R 恵庭ライオンズクラブ	07
■新連載企画 「明日のライオン像を語る」②	08
■委員会報告	
地区青少年育成・YCE 委員会	11
地区ライオンズクエスト委員会	12
■リジョン特集	
1R1Z	14
1R2Z	20
4R1Z	26
4R2Z	33
■会員動向・アクティビティ活動状況	38
■新入会員の紹介	39
■地区ガバナースローガン	42
■ライオンズクラブ札幌 IDS 会	
キャビネットに10万円をドネーション	43

使わなくなってしまったジュエリーの リフォームはPePeにお任せください

株式会社ほしの
TEL：011-823-2110

ご不要になった地金を 下取りさせていただきます

※現金買取は行っていません

- ・壊れてしまったり、サイズが合わなくなった指輪
- ・デザインが古くなった指輪やペンダント
- ・爪が高くて引っかかる婚約指輪

アクセサリPePe
全店にて承ります

北海道公安委員会許可 第101020001313号

〈サッポロシニアライオンズクラブ〉



STAR AUTO

株式会社 スターオート

本店
札幌市北区篠路町上篠路283番地7
TEL(011)773-5545
FAX(011)773-0537

東支店
札幌市東区北48条東1丁目1番27号
TEL(011)751-2331
FAX(011)751-2335

千歳店
千歳市東雲町5丁目7-3
TEL(0123)26-2191
FAX(0123)26-2193

札幌運輸支局指定工場完備

- 新車・中古車販売
- 車検・一般整備
- 板金塗装・ドレスアップ
- 各種パーツ販売
- 中古車買取
- 自動車保険取り扱い代理店

〈札幌赤レンガライオンズクラブ〉

*
I S H I Y A

北海道には 白い恋人があります。

旅行のおみやげを、大切なあの人に
帰省の手みやげを、ふるさとのあの人に
誰かを想って選ぶから
会ってその手で渡すから
そのおみやげは、なんだかやさしい

北海道えりも町 豊似湖



石屋製菓株式会社 〒063-0052 札幌市西区宮の沢2条2丁目11番36号 お客様サービス室 0120-375-562